

重点課題	重点目標	自己評価			総合評価	学校関係者評価 今後の改善方策
◆保護者・地域及び関係機関との連携や協働による持続可能な学校作り	<全学部> ・地域の図書館と連携して、バリアフリーや合理的配慮について考える。	<b>評価指標</b> ①地域の図書館を利用し、バリアフリーや合理的配慮の視点で、感じたことや気づいたことを図書館の職員に伝え、これまで以上に誰もが利用しやすい図書館になるように提案する。	<b>評価指標による達成度</b>	<b>評価</b>	(所見)	
		<b>活動計画</b> ①-1全校児童生徒で鴨島図書館を利用し、利用しやすかった点や改善点について気づいたことをそれぞれにまとめる。 ①-2全校で気づいたことを掲示物にまとめ、代表者が図書館に持って行く。	<b>活動計画の実施状況</b>			
	<特別支援教育課> ・生徒の進路保障ができるよう、関係機関や地域と連携を図る。	<b>評価指標</b> ①高等部1～3年生の就業体験を、それぞれ1回以上実施する。	<b>評価指標による達成度</b>	<b>評価</b>	(所見)	
		<b>活動計画</b> ①-1進路希望調査や懇談を通して、本人及び保護者のニーズを把握する。 ①-2生徒や保護者に提供できる情報を得るために、進路開拓や他機関との連携を図る。 ①-3保護者、事業所、学校、関係機関との連絡調整にあたり、就業体験ができる環境を整える。	<b>活動計画の実施状況</b>			